KOBE Co CREATION CENTER

第22回 大学の研究者ショートプレゼン&交流会
～KOBEアカデミックトーク～

地域の暮らしと社会基盤をこれからどう支え続けるのか？
～水道事業の新たな視点と水上の暮らしから学ぶ～

2026年12月17日（木）18:30～20:00

毎日蛇口をひねれば出てくる「水」。安心・安全に過ごせる「住まい」。日常の背景として当たり前にあるこれらの社会基盤や生活空間は今、人口減少や社会環境の急速な変化の中で、大きな転換期を迎えています。これまでの当たり前は、この先も続いていくのでしょうか。そして私たちは、未来の地域社会に何を残し、どのように受け継いでいくべきなのでしょうか。

第22回 KOBEアカデミックトークでは、二人の研究者とともに、その未来を考えます。神戸大学の中村絵理先生には、経営危機に直面する水道事業を取り上げていただきます。従来の「インフラが市民を支える」関係から、「市民がインフラを支える」関係へ。持続可能な新しい関わり方の可能性を探ります。神戸芸術工科大学の長野真紀先生には、マレーシアの「水上住居」での現地調査をもとに、過酷な自然環境と共生してきた集落の知恵や、人と環境がともに生きる豊かな生活空間と文化をご紹介いただきます。

インフラ経営の現実と、地球規模の多様な暮らしの知恵―。
身近な生活基盤のこれからを考え、地域社会の未来を形づくる新たな視点と、共創のヒントに出会える知的交流の場へ、ぜひご参加ください。

開催概要

【日 時】
12月17日(木) 18:30～20:00
(受付18:00～)
【会 場】
KOBE Co CREATION CENTER
神戸市中央区三宮町1-1-9 センタープラザ 9階
【対 象】
テーマに関心のある企業・団体・行政関係者、研究者、学生、地域の皆さま
【定 員】
30名程度（事前申込制・先着順）

参加申し込みはこちら

※締切：12月15日(火)

プレゼンター



中村　絵理
ERI NAKAMURA
神戸大学大学院経営学研究科
教授



長野　真紀
MAKI NAGANO
神戸芸術工科大学 芸術工学部
教授

ファシリテーター



安部 孝太郎
KOTARO ABE
（株）NTTドコモ
クロステック開発部 担当部長

第22回 大学の多様な研究について知る研究者ショートプレゼン&交流会 ～KOBEアカデミックトーク

地域の暮らしと社会基盤をこれからどう支え続けるのか？
～水道事業の新たな視点と水上の暮らしから学ぶ～



中村 絵理 神戸大学大学院経営学科 教授

ERI NAKAMURA

2011年神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了。2024年から神戸大学大学院経営学研究科教授。主な専門分野は、公益事業のマネジメント。特に、交通・上下水道・エネルギー・情報通信などのネットワーク性のあるインフラ産業を研究対象としている。これらの産業における官民連携（PPP： Public-Private Partnership)、サステナビリティとレジリエンス、生産性・効率性、ガバナンスなどを主な研究テーマとしている。

▶Title「水道事業の危機を乗り越えるために」

少子化、人口減少、節水機器の普及などにより、水道事業の経営が危機に直面しています。水道事業が独立採算制であることをご存じでしょうか？「インフラが市民生活を支える」という従来インフラ事業に課せられた視点とともに、「市民がインフラを支える」という新しい視点がこれからは必要になります。市民の皆さまとともに、これからの水道事業を安定的に支えるために何が必要か、一緒に考えたいと思います。

More information



長野 真紀 神戸芸術工科大学芸術工学部 教授

MAKI NAGANO

神戸芸術工科大学大学院博士課程修了。博士（芸術工学)。在学中にガーデンシティ舞多聞みついけプロジェクト、卒業後に兵庫県篠山市（現・丹波篠山市）の地域再生業務に携わり、2013年より現職。専門は住環境計画、住生活学。東・東南アジアの集落、住まい、生活に関する研究に従事し、人々が暮らす地域特有の生態環境、歴史、文化、社会、生業などと結びついた「生活空間」のあり方を探求している。

▶Title「水上の暮らしから学ぶ知恵と文化」

私たちが日々の暮らしの中で当たり前と感じているモノやコトは、世界的に見れば決して普遍的なものではなく、多様な環境や民族性、文化的背景のなかで築かれてきたものです。これまで「移住」をテーマに、住まいの越境性や集住のしくみについて研究を重ねてきました。今回は、現在取り組んでいるマレーシアの水上住居を題材に、空間のかたちを決定づけるさまざまな要因と、その土地に根ざした固有の暮らし方についてご紹介します。

More information

参加申込はこちらから

安部 孝太郎

KOTARO ABE

（株）NTTドコモ クロステック開発部 担当部長

2000 年 早稲田大学大学院理工学研究科経営システム工学修了。ドコモの法人部門、コンサル会社出向、経営企画部門、R&D部門での新規事業開発経験を経て、2024年より現職。神戸市を中心として、各地方自治体の社会課題に適応した先進技術を実装する取り組みを推進中。



KOBE Co CREATION CENTER 主催・問い合わせ：(一社)大学都市神戸産官学プラットフォーム
info@kobeplatform.or.jp
TEL 078-954-6921 (代表)